ともに挑む。ともに実る。
MIZUHO みずほ銀行

みずほCustomer Desk Report 2025/02/05 号(As of 2025/02/04)

金融市場部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

				公示仲値	155.35
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	155.27	1.0329	160.35	1.2435	0.6218
SYD-NY High	155.51	1.0387	160.70	1.2492	0.6262
SYD-NY Low	154.18	1.0272	159.19	1.2384	0.6171
NY 5:00 PM	154.34	1.0381	160.16	1.2481	0.6257

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	44,556.04	134.13	日本2年債	0.7400%	0.0200%
NASDAQ	19,654.02	262.06	日本10年債	1.2700%	0.0300%
S&P	6,037.88	43.31	米国2年債	4.2138%	▲0.0351%
日経平均	38,798.37	278.28	米国5年債	4.3176%	▲0.0423%
TOPIX	2,738.02	17.63	米国10年債	4.5116%	▲0.0394%
ｼｶｺﾞ日経先物	39,145.00	200.00	独10年債	2.3925%	0.0055%
ﾛﾝﾄﾞﾝFT	8,570.77	▲ 12.79	英10年債	4.5210%	0.0315%
DAX	21,505.70	77.46	豪10年債	4.4280%	0.0580%
ﾊﾝｾﾝ指数	20,789.96	572.70	USDJPY 1M Vol	9.55%	▲0.42%
上海総合	-	-	USDJPY 3M Vol	10.01%	▲0.16%
NY金	2,875.80	18.70	USDJPY 6M Vol	9.79%	▲0.27%
WTI	72.70	▲ 0.46	USDJPY 1M 25RR	▲1.48%	Yen Call Over
CRB指数	309.30	0.39	EURJPY 3M Vol	10.35%	▲0.34%
ドルインデックス	107.96	▲ 1.03	EURJPY 6M Vol	10.22%	▲0.23%

【昨日の指標等】

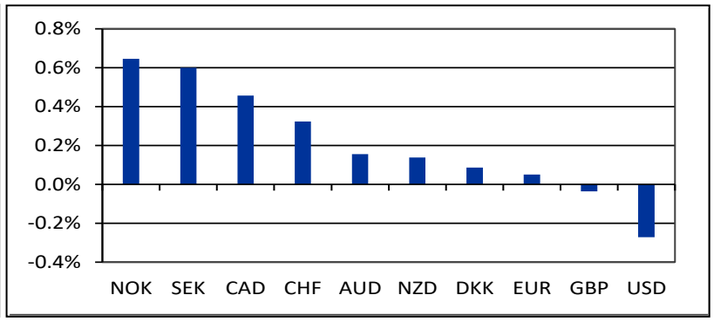
Date	Time		Event		結果	予想
2月5日	00:00	米	製造業受注(前月比)/除輸送	12月	-0.9%/0.3%	-0.8%/
	00:00	米	耐久財受注(前月比)/除輸送用機器・確報	12月	-2.2%/0.3%	-2.2%/0.3%
	00:00	米	JOLT求人	12月	7,600k	8,000k

【本日の予定】

Date	Time		Event		予想	前回
2月5日	10:45	中	Caixin中国PMIｻｰﾋﾞｽ業/ｺﾝﾎﾟｼﾞｯﾄ	1月	52.4/-	52.2/51.4
	16:45	仏	鉱工業生産(前月比/前年比)	12月	-0.2%/-1.2%	0.2%/-1.1%
	16:45	仏	製造業生産(前月比/前年比)	12月	0.2%/	0.2%/-1.5%
	17:55	独	ｻｰﾋﾞｽ業/ｺﾝﾎﾟｼﾞｯﾄPMI・確報	1月	52.5/50.1	52.5/50.1
	18:00	欧	ｻｰﾋﾞｽ業/ｺﾝﾎﾟｼﾞｯﾄPMI・確報	1月	51.4/50.2	51.4/50.2
	19:00	欧	PPI(前月比/前年比)	12月	0.5%/-0.1%	1.6%/-1.2%
	22:15	米	ADP雇用統計	1月	150k	122k
	22:30	米	貿易収支	12月	-$96.8b	-$78.2b
	23:45	米	ｻｰﾋﾞｽ業/ｺﾝﾎﾟｼﾞｯﾄPMI・確報	1月	52.9/52.5	52.8/52.4
2月6日	00:00	米	ISM非製造業景況指数	1月	54.0	54.1

【ドル円相場】

【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	153.50-155.50	1.0250-1.0450	159.00ー161.00

東京	東京時間のﾄﾞﾙ円は155.27ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。仲値付近に155.40まで上昇したが、その後は155.20付近でもみ合う展開。米国が中国に追加関税を発動し、直後に中国が報復関税措置を発表すると、ﾘｽｸｵﾌの展開に株安・円買いで一時154.84まで下落。一巡後は値を戻し、155.36ﾚﾍﾞﾙで海外時間に渡った。
ロンドン	ﾛﾝﾄﾞﾝ市場のﾄﾞﾙ円は、155.36ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。新規材料難で方向感のない推移。もみ合った後、155.30ﾚﾍﾞﾙでNYに渡った。欧州株も小動きでまちまちな展開だった。
ニューヨーク	海外市場のﾄﾞﾙ円は154円台後半でｽﾀｰﾄ。ｱｼﾞｱ株高を背景に155.40付近まで上昇。その後中国が対米国へ報復関税措置を実施するとの発表を受け、154.84まで下落する場面もあったが、その後再度上昇し、155.30ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。午前中に発表された米12月JOLT求人件数が予想を下回ると、米労働市場の減速が懸念され、米金利の低下と共に売りが優勢となり、154.50付近まで下落。午後は米金利が低下幅を拡大する動きが一段の重しとなり、154.18まで続落。その後下げ渋り、154.34ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞ。一方、海外市場のﾕｰﾛﾄﾞﾙは1.03台半ばでｽﾀｰﾄ。1.0272まで下落する場面もあったが、その後独金利が大幅上昇する展開に伴い反発し、1.0325ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。午前中は予想を下回った米JOLT求人件数の結果を受け、ﾄﾞﾙ売りが優勢の中、1.0387まで上伸。午後は高値圏の1.0380付近での推移が続き、1.0381ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞ。

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円相場は、米国による中国輸入品への10%追加関税の発動及び即座に中国も報復措置を発表するヘッドラインが伝わると、リスクオフとなり一時154.84円まで下落した。海外市場に入り、米製造業受注(前月比)やJOLT求人の結果が市場予想を下回った。JOLT求人については、3ヶ月ぶりの減少傾向となり労働市場の減速が見られたことから、ドル売りとなり154.18円まで下落し、その後は154.34円でクローズ。

本日のドル円相場は、トランプ政権の関税動向についてはひとまず消化も、ヘッドラインには引き続き留意しつつ、ADP雇用統計やISM非製造業景況指数の発表を控える中、下値は限定的と予想。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:部坂・山田